

令和4年(1月～11月)労働災害の発生状況
 ※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成
 ※()内の数値は死亡者数(内数)を表

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表1 業種別の労働災害発生状況】

相生労働基準監督署

業 種	令和4年(1月～11月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	116 (2)	100.0% (100.0%)	78	100.0% ()	38 (2)	48.7% (-)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	34 (1)	29.3% (50.0%)	46	59.0% ()	-12 (1)	-26.1% (-)	
製 造 業	17 (1)	14.7% (50.0%)	18	23.1% ()	-1 (1)	-5.6% (-)	
鉱 業		()	2	2.6% ()	-2 ()	-100.0% (-)	
建 設 業	7	6.0% ()	13	16.7% ()	-6 ()	-46.2% (-)	
運 輸 交 通 業	2	1.7% ()	4	5.1% ()	-2 ()	-50.0% (-)	
貨 物 取 扱 業		()	2	2.6% ()	-2 ()	-100.0% (-)	
農 林 業	3	2.6% ()	2	2.6% ()	1 ()	50.0% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業	5	4.3% ()	5	6.4% ()	()	(-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	82 (1)	70.7% (50.0%)	32	41.0% ()	50 (1)	156.3% (-)	
商 業	卸 売 業	()	()	()	()	(-)	
	小 売 業	7	6.0% ()	4	5.1% ()	3 ()	75.0% (-)
	上記以外の商業		()	()	()	(-)	
	計	7	6.0% ()	4	5.1% ()	3 ()	75.0% (-)
通 信 業	3	2.6% ()	4	5.1% ()	-1 ()	-25.0% (-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	24	20.7% ()	12	15.4% ()	12 ()	100.0% (-)
	社 会 福 祉 施 設	32	27.6% ()	4	5.1% ()	28 ()	700.0% (-)
	上記以外の保健衛生業	5	4.3% ()	()	()	5 ()	(-)
	計	61	52.6% ()	16	20.5% ()	45 ()	281.3% (-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	4	3.4% ()	1	1.3% ()	3 ()	300.0% (-)
	ゴ ル フ 場	1	0.9% ()	1	1.3% ()	()	(-)
	上記以外の接客娯楽業	3	2.6% ()	3	3.8% ()	()	(-)
	計	8	6.9% ()	5	6.4% ()	3 ()	60.0% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	1	0.9% ()	()	()	1 ()	(-)
	廃 棄 物 処 理 業	2 (1)	1.7% (50.0%)	1	1.3% ()	1 (1)	100.0% (-)
	上記以外の清掃・と畜業		()	()	()	()	(-)
	計	3 (1)	2.6% (50.0%)	1	1.3% ()	2 (1)	200.0% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業		()	()	()	(-)	
	上記以外のその他の事業		()	1	1.3% ()	-1 ()	-100.0% (-)
	計		()	1	1.3% ()	-1 ()	-100.0% (-)
金 融 広 告 業		()	()	()	()	(-)	
映 画 演 劇 業		()	()	()	()	(-)	
教 育 研 究 業		()	1	1.3% ()	-1 ()	-100.0% (-)	
官 公 署		()		()	()	(-)	
(陸 上 貨 物 運 送 業)	2	1.7%	6	7.7%	-4 ()	-66.7% (-)	

注 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一〇業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。